

プラスチックとプラスチックリサイクル

解説と解答 プラスチックのいいところ・こまるどころ

ワークシートの目的 プラスチックはすばらしい利点もありますが、一方で欠点もあります。
ここでは、利点(いいところ)を整理しつつ、欠点(プラスチックの困るところ)も整理させます。
また、なぜプラスチックがさまざまな分野で使われているかも話し合わせ、私たちの生活にとってプラスチックの有用性を認識させます。

授業の流れ

このワークシートは、くらしとプラスチック編の2項目以上のワークシートを実施した後に使ってください。

導入・展開(1)

まず、最初に5～6名程度の班編成を行います。班編成ができれば、それぞれの班で発表者を3人決めます(プラスチックのいいところ プラスチックのこまるどころ なぜプラスチックがたくさん使われているか)それぞれの班にワークシートを一枚ずつ配り、「最初にプラスチックのいいところ」を話し合わせ、その結果を発表者に書き込ませます。続いて、それぞれの班の発表者に話し合いの結果を発表させます。

導入・展開(2)

以下、「プラスチックのこまるどころ」「なぜプラスチックがたくさん使われているのか」についても同様に話し合わせ、その結果を発表させます。

話し合わせる際には、過去の授業で行ったことなどを例にあげ、話し合うきっかけを作り出してください。

時間の目安(1項目 話し合い5分 発表10分 計45分)

指導のポイント

プラスチックは便利で優れた素材であるが、一方で石油という枯渇性資源から作るため、使い捨てを続ければいつかはなくなってしまうので、大切に使うことが重要であることを認識させる。
また、石油から作られたプラスチックは、丈夫で長持ちする反面、いらなくなった場合、捨てるのではなく、リサイクルすることが必要だということを認識させる。

データ・関連資料

プラスチック図書館(くらしの中のプラスチック、プラスチックことはじめ)

このワークシートには解答はありません。生徒への説明については、上記の関連資料をご活用ください。